

## 令和元年度9月補正予算に計上された主な事業

## ○予算規模

- ・一般会計補正予算額…… 6億 8,695万 8千円 (前年比 △584,787千円)  
補正後予算額…… 1,145億 846万 7千円 (前年同期比 △0.4%)
- ・全会計補正予算額…… 11億 333万 5千円 (前年比 △1,136,091千円)  
補正後予算額…… 2,369億 3,476万 2千円 (前年同期比 △1.0%)

(単位:千円)

No.	<事業名> ( )は、補正概要の掲載ページ	(担当課)	予算額
1 (P9)	◎社会福祉施設建設補助金 条例に従い、社会福祉法人が建設する児童発達支援センター等への建設補助(国・県補助金の1/3を補助基準額としてその1/2を補助)	(福祉課)	19,450
2 (P9・18)	◎いちのみや中央プラザ整備事業(駐車場整備) いちのみや中央プラザ供用開始後の利用者の利便性向上のための駐車場整備(神山としよりの家解体工事請負費63,940、いちのみや中央プラザ駐車場用地購入費21,160、測量・設計業務委託料428)	(高年福祉課・スポーツ課)	85,528
3 (P10)	◎介護施設等防災対策事業補助金 国の補助メニューの拡充に伴い、既存小規模高齢者施設等が整備するスプリンクラー設備及び非常用自家発電設備に対して国全額負担により補助	(介護保険課)	11,929
4 (P10)	○(臨)幼児教育・保育無償化導入事業 事業費の増額など 令和元年5月の法改正により幼児教育・保育の無償化について幼稚園などの制度の詳細が明らかになったことによる増額など(施設等利用給付費628,705、預かり保育等利用給付費139,002、副食費補足給付費14,756、私立幼稚園就園奨励費補助金△560,671)	(保育課)	221,792
5 (P12)	○(臨)交通ビッグデータを活用した渋滞対策調査事業 交通ビッグデータの調査結果を活用し、生活道路の安全確保に向けた、下浅野交差点の渋滞対策のための詳細調査(生活道路交通安全対策調査業務委託料1,000)	(維持課)	1,000
6 (P13・14)	◎道路改良工事請負費 舗装新設改良工事請負費 用排水路護岸工事請負費 災害時における道路冠水等の緊急浸水対策、安全確保のための舗装の緊急的な機能回復等(今年6月の担い手3法の改正で、担い手を確保しやすい環境を整えることが工事発注者に努力義務化されたことを受け、工事の施工時期の平準化に努めるために債務負担行為額を昨年度より増額)及び駅前シンボルロードの歩道整備 【債務負担行為の設定】 期間:令和元年度～令和2年度 限度額:405,000	(道路課・治水課)	0
7 (P16)	○(臨)名岐道路経済効果共同研究事業 包括連携協定を締結した名古屋市立大学と共同で、名岐道路建設による周辺地域への経済効果にかかる研究を実施(名岐道路経済効果共同研究費負担金440)	(都市計画課)	440
8 (P17)	○スクールロイヤー制度の導入 弁護士による学校法律相談業務を見直し、より専門性の高い柔軟な対応ができるよう、尾張で初めてとなるスクールロイヤー制度を導入(学校法律相談事業委託料396)	(学校教育課)	396
9 (P18)	○財政調整基金積立金 次年度以降の財政支出に備えた積立て	(財政課)	500,000
10 (P21)	【水道】◎西島町5丁目地内ほか配水管改良事業(継続費分) 佐千原浄水場から今伊勢地区に至る国道22号線横断までの老朽化した既設基幹管路の布設替え工事を実施 【令和元年度～令和3年度継続事業 工事請負費 総額:570,000】	(上水道整備課)	33,000
11 (P21)	【下水道】◎本町3丁目地内ほか下水道管改良事業(工事請負費) 県補助金を活用し、老朽下水道管の管更生工事を実施	(下水道整備課)	10,100

(臨):臨時的な事業 ◎:投資的な事業